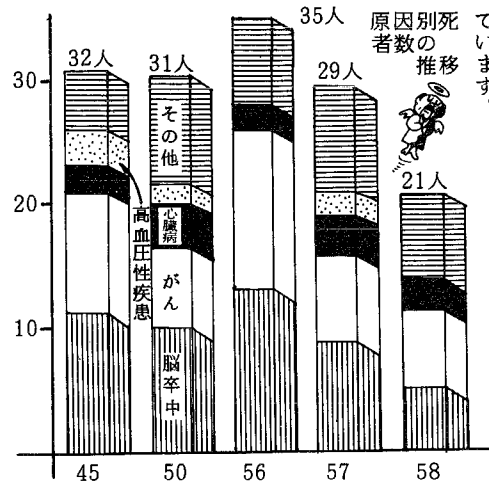




お金にかえられない健康!

昭和58年度 村民の健康状態は……



あなたは「健康」というものを考えてみたことがありますか。……そんなことを考えないことが健康な証拠だなどと言っている人は、平均寿命が延び、老年人口の割合が増えて私達は、かつてない高社会を迎えようとしています。「年をとること」は、だれにも避けられないことです。老後を家族とともに健康で幸せに過ごしたいと、多くの人は考えています。

しかし、私達の生活を見まわすと、不健康のタネは数えきれないほどあります。知らない間に、そういった悪い生活習慣と関係の深い成人病が、私達の身近にしのび寄っているかもしれないのです。

左のグラフは、月別の死亡者の状況です。毎年全死亡の約7割が成人病でしめられ、脳卒中に比べ、がんは働きのきざかりの人にも多くみられています。

一、結核検査



年々結核患者は減少していますが、老人の再発するケースが目立ち、手遅れの状態で見つかることも多くあります。村でも現在3人の患者が医療についておられますが、発症の多くは、検査の未受診者の場合があり村では三年以上未受診者が58人もいます。胸部X線は結核以外の病気も見つけられますので、必ず受診いたしましょう。

二、循環器検査



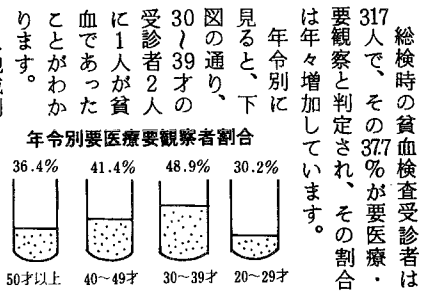
検査の受診率は年々増加していますが、その結果は相変わらず高血圧者が多く、七月の検査時期でも最大血圧180以上、最少血圧100以上の人が54人もいます。又65才未満の働き盛りの人では10人に1人が

高血圧症でした。要医療と指示されても、自覚症がない、ということでは医療につかないままにいてる人はこの年代に高い傾向です。

一方肥満者が多いのも目につきます。肥満者は、高血圧心臓病等種々の病気の発現率が高く、左の図の様です。



三、貧血検査

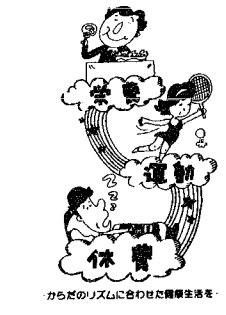
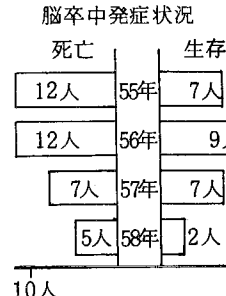


総検時の貧血検査受診者は317人で、その37%が要医療。要観察と判定され、その割合は年々増加しています。

年令別にみると、下の図の通り、30才の受診者が2人、40才の受診者が1人が貧血であったことがわかっています。

又地域別にみると、西萱場・上下曲通に毎年貧血者が多く、要医療と異常なしを繰り返している者が目立ちます。

貧血は、いろいろの病気の一症状として表われることもあり、油断はできません。食生活のバランス・労働時間、睡眠時間等、生活リズムを整えることが大切です。



四、がん検診



がん検診受診状況は、表の通りであり、がんを含め種々の病気が見つかっています。昭和50年〜58年までに6人のがん患者が発見されており、うち4人が生存、2人が死亡しています。発見された者はほとんど早期がんであり、10年

検診別	受診率
胃がん検診	23.4%
子宮がん検診	13.2%
肺がん検診	9.52%

以上経過した方も出てきています。ところが、医療機関で見つかった者の生存率は診断から死亡まで8〜9ヶ月と非常に経過が短かくなっています。

がんのために生命を失う人は毎年増加しています。がんは、ある程度進行して、治療が難しくなってしまうからでないと自覚症状があらわれてきません。

がんは、定期検診による早期発見が最も重

要になるわけです。病気になるのは、だれでもイヤなものです。自由を制限し、本人はもとより、家族にも心身両面にわたる苦痛を与えてしまいます。

あなたの健康がもつ意義を再度考えてみましょう。あなたの健康は、あなた自身のものであり、家族みんなのものなのです。



産業界 最低賃金を改正

58年12月号広報で、一部お知らせいたしました。それ以外の産業界の最低賃金がこのたび改正されましたのでお知らせいたします。

◎繊維産業

一日—三、二五六円(時間給四〇七円)

メリヤス・衣服などの製造業や糸織り、糸始末等の軽作業従事者は一日三、一六八円。ただし、和服製造業と縫製

従事者で雇入後九カ月未満の技能習得中の者は一日三、一五〇円。

効力発生日、59年2月3日

◎木材・木製品・家具・装飾品製造業

一日—三、五九二円(時間給四四九円)

ただし、主として軽作業従事者や、家具・健具製造業従事者で雇入後六カ月未満の技能習得中の者は一日三、二六五円

効力発生日、58年12月25日

◎機械・金属製品等製造業及び自動車整備業

ご利用下さい

消費者相談窓口

近年の消費者問題は、訪問販売、催販商法、無限連鎖講など従来からのものより、もっと手口などが、巧妙複雑化してきており、業者とのトラブルも多く発生しております。

そんな中で最も身近にある(あなたも経験ありませんか?)たとえば……訪問販売で「かから」消火器」を購入したが解約したい。未成年の娘が、路上で化粧品を契約してき

けるか、内職の信頼性、商品取引(金、小豆)業者の信頼性など、不審に思うことや、首をかした事などございましたら役場の産業課に「消費者相談窓口」を設けましたので、お気軽にご相談ください。

一位に 下曲通チーム

桃せん定競技会開催

月潟村農業振興協議会主催昭和58年度桃せん定競技会を去る三月一日月潟の長沼清一さんのほ場を借り各支部より代表三人つづのメンバーで計4チームにより樹令8〜10年生の日の出で既に主枝、亜主枝が確立されている樹を選び競技を開催しました。

各チーム共、技術の差は無く、わずかの差で次のとおり順位を決定いたしました。

- 一位 下曲通支部チーム
- 二位 西萱場支部チーム
- 三位 月 潟支部チーム
- 三位 果樹青年部チーム

尚普及員から大玉で甘い桃を作るため、せん定で日当たりのよい樹形づくりを行ない摘蕾の実施と適正着果量を守る中で、管理作業を進めてもらいたいとのことでした。

又、枝の掘り上げや、消雪を促進するように処置を講じてほしいとの講評を受け、本日の競技会を終了しました。

